

こんなとき減額・免除します 市民税・県民税

4年度の市民税・県民税は、3年中の所得に基づいて課税されますが、次の表の1～5のいずれかに当てはまる方は、期限内に申請すれば、減額や免除が受けられます。
詳しくは、税務課へ。

	要件	所得制限	申請期限
1	生活保護法の規定による扶助を受けている方	なし	次の①または②のいずれか遅い日 ①6月30日（木） ②要件を満たした日から30日を経過した日
2	4年1月1日現在で勤労学生に該当する方	前年中の合計所得金額が75万円以下で、かつ、合計所得金額のうち給与所得以外の所得に係る部分の金額が10万円以下	6月30日
3	死亡された方		次の①または②のいずれか遅い日 ①6月30日 ②要件を満たした日から30日を経過した日
4	雇用保険法の規定による求職者給付の受給資格のある方	前年中の総所得金額等が210万円以下	
5	本年中の所得の見込額が前年に比べ2分の1以下になる方		5年1月31日（火）〔本年の所得見込額を明確にするため、出産・育児により退職された方を除き、原則10月以降の第4期の納期限までに手続〕

ご利用ください
ほっとプラザ



少人数で学び、生活習慣のことを見直してみませんか。勉強のことじゃなくても大丈夫です。何か困ったことがあれば、気軽に相談してください。

- 学習日
火・木曜日 午後6時～8時
土曜日 午前10時～正午
- ※参加できる曜日は応相談
- ※ほっとプラザの休館日は休み

- ところ ほっとプラザ
(養父町北反田41 まなぶん横須賀2階)
- 対象者 人が大勢いる場所に行くことが苦手な中高生や、勉強したいけれど何から始めればよいか分からない中学生（18歳以下の高校を中退した方や通信制高校生、高卒認定試験の受験を目指す方を含む）
- ※学習塾や家庭教師などほかの学習支援を利用されている方は除きます。

- 内容 大学生のスタッフなどによる学習支援のほか、普段感じている悩みを聞き、一緒に考えます。参加者によるレクリエーション活動も行います（学習塾ではありません）。
- 定員 各曜日9人（先着順）
- 参加料 無料
- 申し込み 直接、ほっとプラザへ
なお、申込後に保護者、生徒との面談を行います。詳しくは、申込先（電話0562-33-7321）へ。

花火大会中止のお知らせ

今年度の「第53回東海まつり花火大会」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止及び来場者の安心・安全を確保することが困難なため、中止します。
詳しくは、商工労政課へ。

4回目接種を希望する方に、追加接種を実施しています

- 接種対象者（下記に該当する方のみ対象）
3回目接種の完了日から5か月以上経過した
- ①60歳以上の方
- ②18歳以上60歳未満で、基礎疾患を有する方及びそのほか重症化リスクが高いと医師が認める方
- ※①の方、②に該当する方のうち1・2回目の接種時に基礎疾患による先行申請をし、3回目接種を完了された方は、接種券の申請は不要です。

- 予約方法
接種券が届いた方から、インターネット（QRコード）、コールセンターまたはワクチン支援窓口へ。
※医療機関で、直接予約はできません。
※予約締切は接種希望日の2日前。その後のキャンセル及び変更はコールセンターへ。

接種会場

こじま内科（名和町）	みわホームクリニック（大田町）
なわファミリークリニック（名和町）	石橋クリニック（大田町）
早川医院（荒尾町）	小嶋病院（大田町）
じんのクリニック（荒尾町）	まつしまクリニック（横須賀町）
なかむら耳鼻科クリニック（荒尾町）	のばたクリニック（養父町）
如来山内科・外科クリニック（富貴ノ台）	クリスタルファミリークリニック（加木屋町）
富貴ノ台ファミリークリニック（富貴ノ台）	かとう内科こどもクリニック（加木屋町）
中央クリニック（東海町）	こいで内科医院（加木屋町）
小川糖尿病内科クリニック（富木島町）	あさくらクリニック（加木屋町）
KaKo MEDICAL life CLINIC（富木島町）	しあわせ村健康ふれあい交流館（荒尾町）
富木島診療所（富木島町）	

- 4回目接種対象者に該当していても、下記の方は接種券の申請が必要です
ワクチン支援窓口にお越しいただくか、コールセンターにお電話ください（3回目接種完了日から5か月以上経過後に申請可能）。
- ①接種対象者に該当する方のうち、他市町村で3回目接種をした後、東海市に転入した方
- ②1・2回目接種時に基礎疾患による接種券の先行申請をせずに3回目接種を完了された方で、現在も基礎疾患を有する方
- ③接種券を紛失、滅失、破損などした方
- ④接種当日に、医師の予診のみで接種を行わなかった方
- ⑤国内で3回目接種を終えている方で、接種対象者であるにもかかわらず接種券が届かない方 など

3・4回目接種券の発送について

2・3回目接種完了日	3・4回目接種券発送予定日
～1月19日	発送済
1月20日～30日	6月16日
1月31日～2月3日	6月23日
2月4日～10日	6月30日

- ※2・3回目接種完了日から5か月以上経過後に接種できるよう順次郵送
- ※4回目接種券発送は、接種券申請が不要の対象者のみ

小児（5～11歳）の接種予約について

6月16日（木）から、ご自身で1回目とは別に、2回目の予約が必要になります（1回目の予約時に、自動的に2回目予約されませんのでご注意ください）。

1・2・3回目接種について

現在、予約状況に余裕があります。ご希望の方は、早めに予約してください。

コールセンター

0120-435-162（予約専用）〔7月末まで開設予定〕
0120-123-912（予約・問い合わせなど）
052-601-6555（予約・問い合わせなど）
受付時間：午前9時～午後5時（土・日曜日、祝日を含む）



▲予約サイト



▲市のワクチン特設サイト



▲厚生労働省ホームページ

新型コロナワクチン支援窓口（市役所・しあわせ村）にお越しいただくと、ワクチン接種の予約や問い合わせへの対応が可能です。

太田川駅前広場 花のまちづくり運動

花が好きな皆さん、ぜひ、ご参加ください。



花の植栽会

- とき
6月25日(土)午前10時～11時頃(小雨決行・荒天中止)
- ところ
芸術劇場ワークショップ室に集合し、植栽場所に移動
- 内容
プランターに花を寄せ植えて、太田川駅前を花いっぱいにする(花苗をプレゼント)
- 参加料
無料
- 定員
20人
- 申し込み
花と緑の推進課へ。電話でも受け付けます

市内福祉団体の方々が育成した花苗の無料配布



- とき
6月25日(土)午前10時30分から(小雨決行・荒天中止)
- ところ
太田川駅西側大屋根広場
- 内容
マリーゴールド、サルビア、ダリアなどの花苗の無料配布
- 定員
200人(先着順)
- 申し込み
不要

いずれも詳しくは、花と緑の推進課へ。

参加者を募集します 秋の花壇コンクール

花いっぱいのまちづくりをより一層進めるため、部門別で秋の花壇コンクール参加者を募集します。

- 部門
- ◎家庭花壇の部
一般家庭の花壇で、地植え、鉢・プランター及びベランダガーデンなど
- ◎道路から見た美しい花壇の部
花と緑いっぱいの街並み景観を演出する道路沿いの花壇や壁面の装飾など
- ◎コンテナガーデンの部
幅60cm×奥行き60cm程度で、花や緑の寄せ植えしたものを、庭に飾り、屋外で観賞できるもの。1鉢でも参加できます
- ◎共同花壇の部
- ◎保育園・学校花壇の部

- 申し込み
8月3日(水)までにQRコードからまたは花と緑の推進課へ
- 審査
・予備審査…8月4日(木)・5日(金)・8日(月)
・最終審査…8月9日(火)・10日(水)
「構成」「配色」「種類」「管理努力」「育成普及」「景観調和」の6つの審査項目について現地調査します。
- 賞
各部門に最優秀賞(1人)、優秀賞・優良賞・努力賞(それぞれ若干名)
なお、道路上にはプランターなどを置かないようにしてください。
詳しくは、申込先へ。

申し込みは、
こちら▶



7年春頃の開館を目指して整備を進めています (仮称) 創造活動・歴史文化交流施設

この度、文化センター解体後の跡地に建設する新施設の設計業務について、日本を代表する建築家で国立競技場の設計にも携わった隈研吾さんが主宰する「隈研吾建築都市設計事務所」と委託契約を締結しました。

新施設は、「横須賀文化の発信拠点」「映像(映画)を中心とした創造活動の場」「多世代交流の場」をコンセプトに、長く人々に愛され、利用される、新しいまちづくりの拠点となる施設を目指しています。

7年春頃の開館を目標に整備を進めていきます。
詳しくは、文化センターへ。



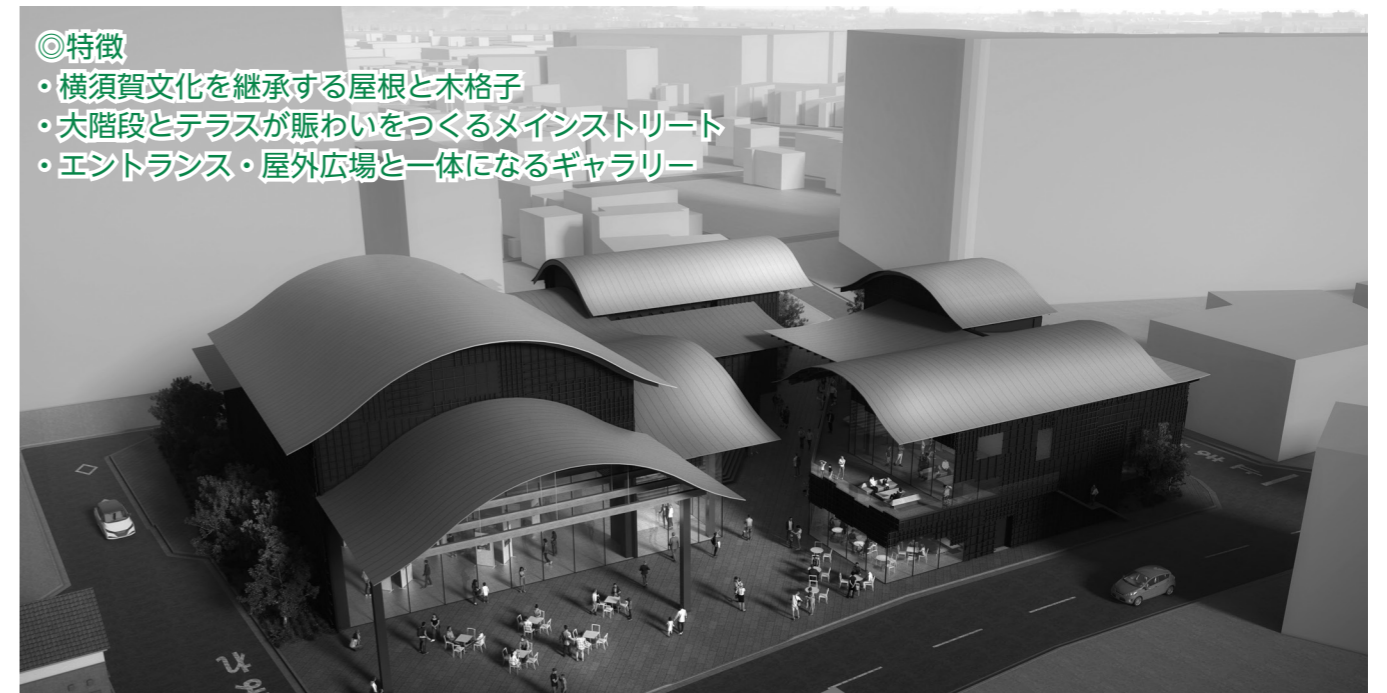
▶詳しくは、こちら



▲5月9日記者会見

◎特徴

- ・横須賀文化を継承する屋根と木格子
- ・大階段とテラスが賑わいをつくるメインストリート
- ・エントランス・屋外広場と一体になるギャラリー



イメージ図

※設計を進める中で変更する可能性があります。



今後のスケジュール

- 4年度…基本設計・実施設計、地質調査など
- 5年度…実施設計、建設工事開始など
- 6年度…建設工事完了
- 7年度…開館



3年度の提案者数は112人、提案件数は136件（うち新型コロナウイルス感染症に関する提案件数は29件）でした。

貴重なご意見・ご提案をいただき、ありがとうございます。なお、回答は3年度時点のもので、

■提案者の内訳
提案者数112人のうち、男性は47人、女性は36人、無記入の方は29人でした。

年齢別では、19歳以下が2人、20代が8人、30代が22人、40代が12人、50代が10人、60代が9人、70歳以上が17人、無記入の方が32人でした。

■提案手段と人数
◎ インターネット：91人
◎ 市政提案箱：19人
◎ 郵送：1人
◎ 窓口：1人

■主な提案内容と回答（要約）
● 案 運転免許証を自主返納した高齢者に10枚/月のタクシーチケットを配布してほしい。
● 答 運転免許証自主返納支援事業として、自主返納後一年間以内にご申請いただいた方を対象として循環バスの無料乗車カードを、75歳以上の方にはタクシー料金助成券（2千円分）を贈呈しています。

また、愛知県警が実施している高齢者交通安全サポーターによる特典付与制度として、70歳以上の方は運転経歴証明書の提示によりタクシー運賃の1割引が受けられる優遇措置もありませんので、ご活用ください。

● 案 使用済みオムツを保育園で廃棄してほしい。
● 答 使用済みオムツの保育園での処分については、保護者及び保育士の負担軽減及び感染症感染リスクの回避を考慮し、3年度にごみ収納庫を設置し、4年4月からの実施に向けて準備を進めています。

● 案 市内に出産できる場所をつくってほしい。

● 答 身近な場所での出産ができる環境づくりのため、公立西知多総合病院へ、分娩の再開に向けて医師の確保や体制整備に努めていただくよう要望してきました。同病院からは、4年度の秋頃には分娩が行えるよう、現在準備を進めていると聞いていますので、ご不便をおかけしますが、今しばらくお待ちください。

● 案 市内に大きな公園をつくり、自然豊かな街にしたい。
● 答 大池公園や聚楽園公園を始め、平地公園、上野台公園、元浜公園、加木屋南公園などの整備を進めてきました。

現在では、都市公園73箇所を市民の皆さんに利用していただいております。都市一人当たりの都市公園の面積は、都市公園法で定められている10㎡/人を超える10・96㎡/人を確保し、全国でも緑の多い状況です。

また、現在、名和中学校の東側では、防災を意識した本市で一番大きい約34haの緑陽公園（総合公園）の整備を進めています。今後も公園緑地の整備を進めるとともに、適正な維持管理に努め、自然豊かで住みよいまちづくりを目指していきます。

● 案 新型コロナウイルス感染症の感染拡大（デルタ株）に伴い、小中学校の2学期開始時期の延長やオンライン学習の導入について検討してほしい。
● 答 夏休みの延長や分散登校について検討しましたが、現在のところ、短縮授業により人数で過ごす時間を少しでも減らすとともに、手洗いやソーシャルディスタンスの確保などの感染症対策を徹底しながら、9月1日から2学期を開始することにしました。

オンライン学習については、タブレット端末の持ち帰りをを行い、オンライン上で行う個別学習ドリルを宿題とするなど、順次進めていきます。

学校では、子どもたちの行動に注意し、最大限の感染症対策をして子どもたちを迎えています。自主的に自宅待機をしていただいた場合にも、出席停止などの取り扱いとし、欠席とはしませんので、ご理解をお願いします。



■市政提案箱
市役所市民ホール（1階）、しあわせ村文化センターに設置してある市政提案箱に投函

● インターネット
市ホームページの「市政提案箱」入力フォームに記入し、送信

● 手紙・はがき
郵送（〒476-8601住所不要）で市政提案箱宛へ

● FAX
052-603-8803

なお、いずれの場合も、内容のお問い合わせやご提案の分析などに必要になりますので、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、メールアドレスをご記入ください。

詳しくは、広報課へ。



あなたの声を
お待ちしております

市議会だより

■第2回市議会臨時会

5月16日に、議会議場で開かれました。この臨時会では、「損害賠償の額の決定に関する専決処分（その3）について」の報告、「令和4年度東海市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めるとして」が承認と決定された後、「東海市職員の給与に関する条例の一部改正について」を始め3件が上程され、提案説明、質疑が行われた後、担当の各委員会に付託されました。

各委員会は本会議の休憩中に開催され、本会議で付託された議案について慎重に審査がされました。

本会議再開後、各担当委員会の委員長から議案の審査結果の報告があり、質疑、討論、採決が行われ、原案のとおり可決されました。

気軽にお問い合わせください 東海市認知症 初期集中支援チーム （認知症おたすけチーム）



チーム員が認知症の方（疑いのある方）の家庭を訪問し、相談に応じます。医師の助言のもと、病院受診やサービス利用、家族の支援などを集中的（概ね6か月）に行います。

●対象者

40歳以上で認知症が疑われ、在宅で生活している方、病院受診や介護保険のサービス利用が進まず困っている方やその家族など

●問い合わせ

◎高齢者相談支援センター（しあわせ村内・電話 052-689-1606）

◎高齢者相談支援センター分室（加木屋デイサービスセンター内・電話 0562-31-3312）

詳しくは、各問合先へ。

嚶鳴庵で冷たい抹茶はいかがですか

しあわせ村茶室「嚶鳴庵」では、毎年好評の夏季限定冷抹茶サービスを始めます。

なお、温かい抹茶もご用意しています。ぜひ、ご賞味ください。

●とき 7月1日（金）～9月30日（金）午前10時～午後3時45分
（月曜日（月曜日が休日にあたる場合は火曜日）を除く）

●料金 350円（茶菓子付き）

詳しくは、しあわせ村指定管理者（電話 052-689-1288）へ。



水きりでいいこといっぱい

これからの季節、気温・湿度の上昇に伴い、生ごみがおようようになります。

生ごみのおい対策として、水きりを実践してみてください。

■水きりのやり方

① まずは、濡らさない

野菜や果物は、皮を剥いてから洗うようにしてください。

② ごみ箱へ入れる前に一絞りを

生ごみは、軽く振ったり、絞ったりして、水気をきってください。

水きりを実践することで微生物や細菌の発生を抑えられ、においが発生しにくくなります。

また、ごみが軽くなり、普段のごみ出しが楽になりますので、ぜひ、実践してみてください。

詳しくは、清掃センターへ。

ありがとうございました 福島県沖地震災害義援金

皆さんからお預かりした義援金を日本赤十字社愛知県支部をとおして被災地に送金しました。温かいご支援をありがとうございました。

● 4年3月福島県沖地震災害義援金
1,538円
詳しくは、社会福祉課へ。

リフト付 福祉タクシー助成券を ご利用の皆さんへ

福祉タクシーかつき（電話 090 - 9269 - 2490）のリフト付タクシーが新たに利用できるようになりました。

詳しくは、社会福祉課へ。

6月23日～29日 男女共同参画週間 「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ

男女が互いを個人として尊重しつつ、喜びも責任も分かちあい、性別にかかわらず、家庭、地域、学校、職場などのあらゆる分野で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、市民・事業者の皆さんの取り組みが必要です。

この機会に、職場や家庭など自分たちの周りを見直してみませんか。

■男女共同参画プランⅢの推進

市民・事業者・市などが男女共同参画の推進に取り組み、「個性を認め合い いきいきと活躍できるまち」を目指すため、男女共同参画基本計画「東海市男女共同参画プランⅢ」（平成28年度～令和7年度）を策定し、推進しています。



■女性のための悩みごと相談

夫婦間の悩みや人間関係、パートナーからの暴力（DV）など日常生活の中で直面する悩みを、専門知識を持つ女性相談員がお聞きします。

相談は、毎月2回、予約制で行なっています（電話による相談は不可）。相談日は、広報とうかい1日号で毎月お知らせします。

また、子ども家庭総合支援拠点でも、平日の午前9時から午後5時まで、家庭児童専門員にパートナーからの暴力（DV）に関する悩みを相談できます。

詳しくは、女性・子ども課へ。

公表します

3年度一部事務組合などの財政状況（3月31日現在）

西知多医療厚生組合

東海市、知多市で構成している西知多医療厚生組合の財政状況を公表します。

■地方債の現在高

・141億7,248万6,081円（病院事業会計）

■組合の財産

・土地 72,918.56㎡ ・建物 58,399.87㎡
詳しくは、西知多医療厚生組合総務課（電話 0562 - 32 - 1597）、公立西知多総合病院管理課へ。

予算執行状況

会計名		予算現額	執行済額	執行率
一般会計	歳入	36億7,144万7,000円	36億7,250万9,752円	100.0%
	歳出	36億7,144万7,000円	36億6,233万5,233円	99.8%
し尿処理事業特別会計	歳入	1億9,432万5,000円	2億194万5,066円	103.9%
	歳出	1億9,432万5,000円	1億5,708万9,282円	80.8%
ごみ処理事業特別会計	歳入	58億8,627万2,000円	21億6,663万5,874円	36.8%
	歳出	58億8,627万2,000円	1億6,023万5,636円	2.7%
健康増進施設事業特別会計	歳入	2億1,805万3,000円	2億1,805万3,893円	100.0%
	歳出	2億1,805万3,000円	7,939万3,537円	36.4%
看護専門学校事業特別会計	歳入	1億6,261万7,000円	1億6,583万2,973円	102.0%
	歳出	1億6,261万7,000円	1億4,693万3,731円	90.4%
病院事業会計	収益的収入	143億5,261万円	152億6,359万1,392円	106.3%
	収益的支出	143億8,993万円	139億1,156万7,898円	96.7%
	資本的収入	23億9,872万円	18億7,363万7,414円	78.1%
	資本的支出	28億4,997万円	25億5,410万4,143円	89.6%

病院の利用状況

病院名	区分	入院	外来
公立西知多総合病院	延べ患者数	11万6,347人	19万7,765人
	1日平均患者数※	318.8人	817.2人

※入院診療日数 365日、外来診療日数 242日で算出

住民の負担状況

区分	金額
東海市	21億7,038万8,522円
知多市	14億9,241万6,478円
合計	36億6,280万5,000円

知多北部広域連合

東海市、大府市、知多市、東浦町で構成している知多北部広域連合の財政状況を公表します。

■組合の財産

・基金 18億8,289万2,248円

詳しくは、知多北部広域連合総務課（電話 052 - 689 - 1651）へ。

予算執行状況

会計名		予算現額	執行済額	執行率
一般会計	歳入	38億8,766万5,000円	38億8,195万1,049円	99.9%
	歳出	38億8,766万5,000円	38億4,623万3,392円	98.9%
介護保険事業特別会計	歳入	244億34万4,000円	238億3,081万7,092円	97.7%
	歳出	244億34万4,000円	213億8,911万6,050円	87.7%

住民の負担状況

区分	金額
東海市	10億6,685万1,000円
大府市	8億8,532万2,000円
知多市	9億4,682万5,000円
東浦町	6億542万5,000円
合計	35億442万3,000円

知北平和公園組合

東海市、大府市、東浦町で構成している知北平和公園組合の財政状況を公表します。

■組合の財産

・土地 145,742.05㎡ ・建物 2,413.48㎡ ・基金 17億4,706万5,886円

詳しくは、知北平和公園組合（電話 0562 - 48 - 5511）へ。

予算執行状況

会計名		予算現額	執行済額	執行率
一般会計	歳入	2億4,979万9,000円	2億4,924万4,928円	99.8%
	歳出	2億4,979万9,000円	2億1,370万7,554円	85.6%
霊園事業特別会計	歳入	1億1,986万7,000円	1億1,323万4,378円	94.5%
	歳出	1億1,986万7,000円	1億868万3,749円	90.7%

住民の負担状況

区分	金額
東海市	1億1,655万7,000円
大府市	9,484万3,000円
東浦町	5,223万6,000円
合計	2億6,363万6,000円